



第3弾

人と猫が幸せに暮らせるまちを目指す

ガバメントクラウドファンディングの実施

本市では、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を利用したガバメントクラウドファンディング^{注1}において、猫の無秩序な繁殖の抑制や新しい飼い主探しを推進し、糞尿被害や殺処分を減らすためのプロジェクトを実施します。今回で3回目の実施となります。

【目的】

本市では、人と動物が共生できる社会を目指し、猫の不妊・去勢手術費用の一部を補助する事業を平成27年度から実施しており、これまでに2,000匹以上の猫の手術に対し補助を行ってまいりました。

本プロジェクトはこの取組をより一層進めていくものであり、動物の愛護と適正管理に関する意識を醸成するとともに、望まれない猫の繁殖の抑制及び新しい飼い主探しに努めることにより、糞尿などによる被害の削減と、殺処分数を限りなくなくすことを目的とします。



- ◆ プロジェクト名：【第3弾】人と猫が幸せに暮らせるまち甲府を目指して！
～猫の不妊・去勢手術支援プロジェクト～
- ◆ 募 集 額：200万円（オス約150匹、メス約150匹分に相当）
- ◆ 期 間：令和4年10月14日～令和5年1月11日
- ◆ 寄附金の使い道：▶ 猫の不妊・去勢手術費の補助
▶ TNR・^{注2}地域猫活動^{注3}を推進するボランティア支援
▶ 新しい飼い主探し（譲渡）のための事業経費
- ◆ 返 礼 品：お礼状を送付させていただきます。
- ◆ 税 額 控 除：ふるさと納税制度による控除が受けられます。
- ◆ 寄 附 の 方 法：ふるさとチョイスのホームページまたは窓口（生活衛生薬務課またはふるさと納税課）で申し込んでください。
- ◆ 昨 年 度 実 績：目標額 2,000,000円、寄附金額 2,693,500円^{注4}、支援者155人
（参考）R3年度 猫の不妊・去勢実施数597匹（メス364匹、オス233匹）

注1 2013年9月にトラストバンクが提供したクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組み。自治体がプロジェクトオーナーとなり、関心や共感を呼ぶプロジェクトを立ち上げることで、広く資金を調達する。寄附者は自らの意思で寄附金の使い道を選ぶことができる。

注2 Trap Neuter Returnの略。猫を捕獲し不妊・去勢手術を施したうえで元の場所へ戻すこと。

注3 地域に生息する飼い主のいない猫を、地域住民が主体となって適正に飼養管理し、猫の数を減らしながら環境への被害を減らすことで、住みよい地域を作ること

注4 R4年度は、県の単年度補助金制度を活用した事業を実施しております。このため、この寄附金は市が単独でR5年度以降も継続して行う猫の不妊・去勢手術費補助事業などに活用いたします。